

2017年11月28日

各位

会社名 株式会社シーアールイー  
代表者名 代表取締役社長 亀山 忠秀  
(証券コード 3458 東証第一部)  
問合せ先 取締役 永浜 英利  
(TEL 03-5572-6600)

## 「ロジスクエア守谷」賃貸借契約の締結

株式会社シーアールイー（代表取締役社長/亀山忠秀 本社/東京都港区虎ノ門）は、茨城県守谷市で開発した物流施設「ロジスクエア守谷」において、国内企業二社と合計約 32,970 m<sup>2</sup>の賃貸借契約を締結しましたのでお知らせ致します。これにより、同施設は契約率 100%となりました。

本契約は、「ロジスクエア守谷」の東側半分（賃貸面積約 16,450 m<sup>2</sup>）をソフトウェア開発を手掛けるサイバーステップ株式会社（本社：東京都杉並区 <http://corp.cyberstep.com>）へ、西側半分（賃貸面積約 16,520 m<sup>2</sup>）を総合物流企業である株式会社リクス（本社：大阪府中央区 <http://www.lixus.co.jp>）へそれぞれ賃貸するもので、何れも施設仕様及び物流ニーズに柔軟に対応できる物流適地、労働力確保の有利性といった観点から「ロジスクエア守谷」を評価し、入居を決定しております。

<ロジスクエア守谷>



## ■「ロジスクエア守谷」の概要

施設名称：ロジスクエア守谷  
所在地：茨城県守谷市松並青葉  
敷地面積：25,445.82 m<sup>2</sup> (7,697.36 坪)  
用途地域：準工業地域  
主要用途：倉庫（倉庫業を営む倉庫）  
構造規模：鉄骨造 地上2階建て  
延べ面積：34,223.02 m<sup>2</sup> (10,352.46 坪)  
竣工：2017年5月31日  
設計施工：JFE シビル株式会社

「ロジスクエア守谷」はワンフロアが約5,000坪の2階建てで、1階部分のトラックバースを北側・東側の2面に、事務所を東側・西側の2か所に設け、マルチテナント型物流施設として複数テナントへの分割賃貸の対応を考慮した設計となっております。庫内は平均照度300ルクス以上、床荷重は1.5 t/m<sup>2</sup>、有効高さは1階・2階共に6.0m以上（2階は最高7.6m）を確保し、荷物用エレベーター（4.1 t）4基、垂直搬送機4基を実装しております。また、階層を2階建てに抑えることで、取り扱う製商品の上下搬送に起因した時間的なロスの極小化に配慮し、スピーディーな入出荷オペレーションの実現を可能としております。

「ロジスクエア守谷」は常磐自動車道「谷和原」インターチェンジより約2kmに位置し、国道294号線に近接しています。つくばエクスプレス「守谷」駅<sup>※1</sup>、関東鉄道常総線「新守谷」駅から徒歩圏内であることに加え、計画人口5,000人を見込む土地区画整理事業により誕生したニュータウン（ビスタシティ守谷）に所在していることから、労働力確保の面で高い優位性を発揮できます。

（※1 つくばエクスプレス「守谷駅」は快速停車駅であり、「秋葉原駅」から最短32分でアクセス可能です。）

## ■株式会社シーアールイー

当社は、現在、物流不動産を中心に約1,400物件、約120万坪（約400万m<sup>2</sup>）<sup>※2</sup>の不動産の管理運営を行っております。物流不動産特化の管理会社としては、国内最大規模となり、サービス領域においては、物流不動産開発・テナントリーシングから竣工後のアセットマネジメント、プロパティマネジメントまでのトータルサービスをワンストップでご提供しております。

物流不動産開発においては、現在、物流施設5物件、延べ面積約20,000坪（約68,000m<sup>2</sup>）の開発を進めております。当社独自に構築してまいりました多数のテナント企業とのリレーションシップによりテナント企業が求めるニーズを的確に捉え、テナント企業の個別ニーズを満足させた上で更に機能性・汎用性をも兼ね備えた物流施設造りを推進し、継続的にご提供してまいります。また、前身からの50年におよぶ業歴から得た物流不動産の管理運営の知見・ノウハウを開発事業に注ぎ込むことにより、利用者の立場に立った利便性の高い施設開発を目指し、首都圏は勿論のこと、全国の物流適地において積極的に物流施設開発に取り組んでいく方針です。

（※2 2017年7月末時点）